

ネイティブアスペルギルス・ジャポニカス ペクトリラーゼ

Cat. No. NATE-0540

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ペクトリラーゼは、 **α -(1-4)-D**ガラクトロン酸メチルエステルの除去的切断を触媒し、非還元末端に**4-デオキシ-6-O-メチル- α -D-ガラクト-4-エヌロン酸**シル基を持つオリゴ糖を生成します。これは、**2種類**のペクチナーゼ、エンドポリガラクトロン酸酵素、エンドペクチンリラーゼ、およびマセレーション刺激因子を含んでいます。

用途 植物の原形質体調製に使用され、細胞小器官の分離前に細胞壁を消化します。**Pectolyase P5936 (Pel1)** は、植物細胞壁の成分（エンドポリガラクトン酸およびペクチン）を消化するために使用される、真菌 *Aspergillus japonicus* によって生成される天然の混合ペクトリナーゼです。ペクトリナーゼで細胞壁を処理することで、細胞壁を不安定化させて細胞小器官の分離を行ったり、細胞壁の**力性を**更したりすることができます。

別名 ポリガラクチュロナーゼ; ペクチンデポリメラーゼ; ペクチナーゼ; エンドポリガラクチュロナーゼ; ペクトラーゼ; ペクチンヒドロラーゼ; ペクチンポリガラクチュロナーゼ; エンドポリガラクチュロナーゼ; ポリ- **α -1,4-**ガラクチュロシドグリカノヒドロラーゼ; エンドガラクチュロナーゼ; エンド-**D-**ガラクチュロナーゼ; ポリ(**1,4- α -D-**ガラクチュロシド)グリカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.15; PEL1

製品情報

由来 アスペルギルス・ジャポニクス

形態 凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.15

CAS登録番号 9033-35-6

活性 > 0.3 ユニット/mg 固体

単位定義 1ユニットは、25°CでpH 5.5の条件下でポリガラクトン酸から1.0 μ モルのガラクトロン酸を1分あたり放出します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C